

# 近代医療の暁

— 歯科の未来を探求するために —

A New Era in Dawning Contemporary Remedy

朝日大学名誉教授 森 昌彦 著

## 歴史—それは、歯科の未来の道標となる。

- ◎現代歯科医学の科学的背景にはノーベル賞のもたらす恩恵があった。
- ◎顕微鏡の発達にはレーベンフック、リスター、カールツァイスがいた。
- ◎レントゲンによるX線の発見、キュリー夫妻による放射能の研究
- ◎無痛手術に挑んだゼンメルワイス、パストゥール、華岡青洲
- ◎細菌学の祖コッホ、そのもとに留学した北里柴三郎
- ◎近代病理学を拓いたウィルヒョウ

▼現代医療の礎となる英知と先輩たちとの交わりについての物語を、お楽しみください。



●A4判変形 208頁  
●定価5,880円 (税込)

### CONTENTS

#### カラー図説☆歴史を伝える資料

エジプトにおけるパピルス紙の製造方法／コス島のアスクレピオス、ヒポクラテスの遺跡／医神の蛇の伝説／ペルガモンと羊皮紙／アレキサンドリアの図書館跡／ケルスの図書館跡

#### 1 ノーベル医学・生理学賞

ノーベル財団による医学・生理学についての賞／新興国ドイツの生化学／アメリカに移ったノーベル賞の受賞者／唾液腺由来の増殖因子による医学・生理学賞

#### 2 顕微鏡の発達

ガラスのレンズを通じた拡大物体の観察／レーベンフックの顕微鏡／リスターの顕微鏡／カールツァイスの光学顕微鏡／電子顕微鏡／走査電子顕微鏡

#### 3 X線ならびに放射線

レントゲンによるX線の発見／放射線診断／核医学Nuclear Medicine／放射線治療／培養細胞ならびに動物に対する放射線照射実験／放射線防護／人類における大量放射線（能）の被曝／X線結晶学

#### 4 麻酔

麻酔の歴史／亜酸化窒素・笑気麻酔／エーテル麻酔／クロロホルム麻酔／その他の吸入全身麻酔／麻酔器／気管内麻酔法／静脈内麻酔と筋弛緩剤／局所麻酔／日本伝来の麻酔／その他の麻酔法／精神鎮静法・アナルゲジア

#### 5 無痛手術と外科感染症

ゼンメルワイス／ルイ・パストゥール／ジョセフ・リスター

#### 6 病原微生物学の誕生

古典的伝染病とは—コッホの細菌学以前／病原細菌学の誕生／細菌・微生物の分類と同定／感染症／バイオフィームBiofilmと、生きているが培養できない細菌viable but nonculturable bacteria (VNC)／カリオロジーCariologyの歴史的背景

#### 7 病原細菌の化学療法

化学療法／抗生物質／化学療法剤の作用機序／歯科領域の感染症に対する抗生物質の投与／天然の抗菌物質による口腔感染症の予防

#### 8 口腔・顔面インプラントの成功の歴史的背景

口腔インプラントの歴史／骨膜下インプラントSubperiosteal implant／インプラント材ならびに口腔インプラントの国際組織／チタンによるOsseointegrated implant／顔面の欠損（眼と耳介）に対するチタン骨内インプラントプロテーゼ

#### 9 歯・口腔・顔面の先天異常

人の奇形の歴史的記載／先天異常の原因、環境因子と遺伝と生前診断／先天異常の国際分類／口・舌・顎・歯・耳・鼻・眼の小奇形／口唇・口蓋裂Cleftlip and palate／口腔・顎骨・顔面の奇形

#### 10 病理学の誕生と近代病理学への進歩

古代から中世の病理学／17、18世紀の医学と病理学／19世紀のバリ学派とイギリスの病理学／ウィーン学派／ウィルヒョウと細胞病理学／ウィルヒョウ以後の病理学／日本における近代病理学／外科病理学Surgical Pathology／口腔病理学

### ■歴史を楽しむ・シリーズ

# 世界の歯科の教育機関

朝日大学名誉教授 森 昌彦 著



国際的な広い視野で捉える  
世界の歯科医学教育の歴史。  
今後の歯科教育のあり方のために。

●A4判変形 44頁  
●定価1,470円 (税込)

### CONTENTS

#### 1. 世界における医学校ができるまで

ヒポクラテスの医術とその広がり／暦・計測・時間・度量衡／数記号の統一／医学教育の萌芽

#### 2. ヨーロッパの歯科医学校

ヨーロッパにおける医学校創設以前／フランスの医学教育／イギリスの医学・歯学教育／ドイツの医学教育／ロシアの医学教育／北欧・オランダの医学教育

#### 3. アメリカの歯科教育

移民国アメリカの誕生／ヨーロッパ植民地アメリカの医学校と歯科医学校／アメリカの科学を世界のトップレベルにしたヨーロッパ知識人の移住

#### 4. 歯科の国際機関

Federation Dentaire International (FDI)／1800年代の歯科の雑誌／International Association of Dental Research (IADR) 国際歯科研究連盟